３．当期及び翌期以降の収益の金額を理解するための情報

⑴　契約資産及び契約負債の残高等　（単位：百万円）

	当事業年度	
	期首	期末
医業未収金 顧客との契約から生じた債権	4,038	4,036
契約資産	600	477
前受金 契約負債	142	160

契約資産は、医業収益において診療行為の提供に応じて認識した収益に係る未請求の履行義務に係る対価に対する当法人の権利に関するものであります。契約資産は対価に対する当社の権利が無条件になった時点で顧客との契約から生じた債権に振り替えられます。

契約負債は主に、受託研究について、契約に基づき顧客からうけとった対価であり、収益の認識に伴い取り崩されます。

期首時点の契約負債残高のうち、当事業年度に認識した収益の額は、111百万円であります。

⑵　残存履行義務に配分した取引価格

重要性が乏しいため記載を省略しております。

Ｘ．重要な債務負担行為

当事業年度末までに契約を締結し、翌事業年度以降に支払が発生する重要なものは、以下のとおりです。　（単位：百万円）

契約内容	契約金額	翌事業年度以降の支払金額
病院情報システム更新一式（電子カルテシステム）	2,860	993
医事等業務委託契約	876	398
物品管理業務委託（ＳＰＤ等業務委託）一式	3,829	1,596
一般寝具・当直寝具の賃貸借契約	266	89
マイクロソフトライセンスの包括契約	397	146
ビルメンテナンス総合管理業務委託	727	242
ベッドセンター業務委託	122	51
院外・院内滅菌洗浄管理等業務委託	459	191
検体検査業務委託	4,549	3,917
SomaScan Assayを用いたプロテオーム解析委託	164	131
実験動物飼育管理業務委託契約	190	190
給食・食器洗浄業務委託	872	872
感染性廃棄物等収集運搬処理業務委託	228	190
院内等清掃業務委託	342	342
2024年試薬一式の調達（落札分）	181	45
小児病棟、周産期、急性期における看護補助業務	161	161

Ⅺ．重要な後発事象

該当事項はありません。

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター令和６事業年度財務諸表に関する公告

独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第38条第３項に基づき、国立研究開発法人国立長寿医療研究センター令和６事業年度財務諸表について次のとおり公告します。

なお、主要な財務諸表のみを記載しておりますので、詳細をご覧になりたい方は、当センターのホームページ（https://www.ncgg.go.jp/）又は事務所にて閲覧ください。

㈱　貸借対照表等の計数は百万円未満を四捨五入しているので、合計と端数において合致しないものがあります。

令和７年10月10日

愛知県大府市森岡町７―430
国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
理事長　荒井　秀典

貸借対照表

（令和７年３月31日）　（単位：百万円）

資産の部		負債の部	
Ⅰ　流動資産		Ⅰ　流動負債	
現金及び預金	1,906	運営費交付金債務	412
医業未収金	1,328	預り寄附金	191
貸倒引当金	△ 1	一年以内返済長期借入金	520
未収金	189	買掛金	418
医薬品	76	未払金	1,487
診療材料	7	一年以内支払リース債務	26
給食用材料	3	未払消費税等	―
貯蔵品	7	契約負債	156
前渡金	0	前受金	6
前払費用	34	預り金	234
未収収益	0	未払費用	1
その他流動資産	52	引当金	
流動資産合計	3,603	賞与引当金	360
Ⅱ　固定資産		流動負債合計	3,811
1　有形固定資産		Ⅱ　固定負債	
建物	18,342	資産見返負債	
減価償却累計額	△ 6,957	資産見返運営費交付金	423
減損損失累計額	△ 20	資産見返補助金等	850
構築物	379	資産見返寄附金	41
減価償却累計額	△ 219	長期借入金	8,852